令和８年度「品川区学力定着度調査」の結果から明らかになった課題と学力向上に向けた取組

「品川区学力定着度調査」の趣旨

(1)学習指導要領に示された教科の目標や内容の実現状況を把握し、教育課程や指導方法等に関わる区の課題を明確にすることで、その充実・改善を図るとともに、区の教育施策に生かす。

(2)各学校は、教育課程や指導方法に関わる自校の課題・解決策を明確にするとともに、調査結果を経年で把握することで、児童・生徒一人一人の学力の向上を図る。

(3)区民に対し、区立学校における児童・生徒の学力等の状況について、広く理解を求める。

1　調 査 日　令和８年４月１４日（火）

2　調査対象　品川区立学校　第２～９学年の全児童・生徒

3　調査内容

教科に関する調査

→　調査の趣旨に基づき、学習指導要領に定める内容について、基礎・基本および活用の力を測る問題で構成

<第２・３学年>　国語、算数
<第４～５学年>　国語、社会、算数、理科
<第　６　学年>　国語、社会、算数、理科、英語
<第７～９学年>　国語、社会、数学、理科、英語

品川区立京陽小学校